

平成28年度 大好き☆出雲!
受講者
募集中!

あなたと学びの縁結び

出雲市生涯学習講座

広報いずも10月号で
お知らせした本講座の日程、
会場等が次のとおり変更に
なりました。



託児可能。手話要約 手話通訳、要約筆記可能。「講座の申込み方法」に沿って申し込んでください。

大好き 出雲！講座 part2 障がいを知り、共に生きるまちづくりセミナー

参加
無料

夢を実現するために、車いすテニスを通じて感じたこと

12月10日(土)
10:00~11:30

三木選手への質問募集! 託児 手話要約
●会場:市役所 くにびき大ホール
●定員:200名

今年4月に施行された障害者差別解消法。障がいのある・なしに関わらず、全ての人がありのままに暮らし、住みよい出雲市にするために、まずは自分自身の心のバリアフリーをめざしませんか?

リオパラリンピックに日本代表として出場した三木拓也選手から、ご自身の経験談や日々の思い、障害者差別解消法への期待など、ここでしか聞くことのできないお話をうかがいます。聞き手はハートピア出雲で、障がいのある方とその家族の笑顔のために相談業務を行っている名越真理子さんです。



《トーク》

リオパラリンピック 車いすテニス日本代表

三木 拓也 選手

《聞き手》

ハートピア出雲 名越 真理子さん

講座の申込み方法

- 応募方法: 電話、FAX、電子メール、インターネットのいずれか。※メールの件名は「出雲市生涯学習講座申込」としてください。※メールでお申込みの方で受付完了の返信メールが1週間たってもない場合、電話にてお問い合わせください。
- 必要事項: 1. 講座名 2. 氏名(ふりがな) 3. 郵便番号 4. 住所 5. 電話番号(お持ちの方は携帯番号も) 6. 年齢 ※以下7~9は希望者のみ。(都合によって対応が出来ない場合もあります。ご了承ください。)
- 7. 講師への質問 8. 託児の希望、お子さまのお名前(ふりがな)、お子さまの年齢(月齢)、性別 9. 手話通訳、要約筆記、車いす利用の希望
- 応募締切: 11月15日(火) ※応募多数の場合は抽選。定員に達しない場合は締切を延長し、先着順での受付。
- 決定通知: 募集締め切り後1週間以内に郵送します。



申込み・おたずね/市民活動支援課 ☎21-6528 FAX 21-6299 メール:gakushu@city.izumo.shimane.jp

【大枝の切断方法】
幹から出ている大枝を切る場合は、できるだけ幹に沿って切ります。枝

れも入りにくいです。

【大がかりなせん定の時期】
休眠期には樹体内に養分があり、大がかりなせん定をしても次の芽を出すのに都合が良く、木の中の水分量も少ないのでダメージも少ないでしょう。また、休眠期には腐朽菌も活発ではないため、切り口からの腐れも入りにくいです。

【植物の生育サイクル】
一般的な植物は春に芽を出し、葉を広げます。葉を広げるために樹体内の養分を使い果たします。そして広がった葉で春から夏に光合成を活性に行い、栄養を作り出して幹を太らせていきます。秋には越冬するために作った栄養を樹体内に蓄え、水分を少なくして翌年の春の準備をします。

大きくならずすぎた庭木や生垣などのせん定は、どの時期が良いか、尋ねられることがあります。大がかりなせん定は、木の中に養分を蓄えている休眠期(11~3月)にするとうまいでしょう。

大がかりなせん定は休眠期に

樹木のドクター

Vol.18



樹医からの
アドバイス



○きれいに塞いだ切り口



×腐朽した切り口

おたずね/出雲市樹医センター ☎226497

(出雲市樹医
榎野浩一朗)

の癒合剤を
塗布すると
なお良いで
しょう。

が少し残ってしまうとカルス(癒合組織)が発達せず、切り口がそのままになり、やがて腐朽してしまいます。切り口はささくれなど無いように、できるだけきれいな断面にして、市販の癒合剤を塗布するとなお良いでしょう。

出雲弥生の森博物館情報

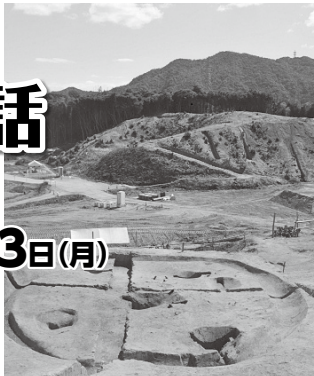
企画展

出雲を掘る 第6話

しつちのさと
-出雲郡漆治郷の今昔-

11月13日(日)～平成29年1月23日(月)

「斐川中央工業団地」の発掘調査からは、弥生から奈良時代、そして戦時中の遺跡が次々と明らかに。そこでは何が起こっていたのか?



ギャラリートーク 11月13日(日) 10:00～

関連講座 青色を身にまとう弥生人

11月19日(土) -県内最古のガラス玉の発見

14:00～16:00 ◆講師：景山このみ(市文化財課)

館長講座 考古学とお墓

11月12日(土) 14:00～16:00

◆講師：渡邊貞幸(当館館長) ◆受講料：300円

※事前に電話・FAX・博物館ホームページで申し込んでください。



第9回出雲の国伝統芸能交流大会

第51回

出雲市無形文化財発表会

11月27日(日) 10:00～16:00

平田文化館

出雲の国・斐伊川サミットとの共催により出雲市・雲南市・奥出雲町・飯南町の伝統芸能が一堂に会し、華々しく上演します。神話のふるさと「出雲の国」に息づく技と心をご体感ください。



◆入場料 前売400円(当日500円) 中学生以下無料

◆プレイガイド 出雲弥生の森博物館、平田文化館 ほか

◆出雲の国名物大抽選会もあります!



出雲弥生の森博物館

開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)
休館日 毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)
入館料・常設展観覧料 無料

〒693-0011 大津町2760

☎25-1841 FAX 21-6617

<http://www.city.izumo.shimane.jp/yayoinomori>

yayoi@city.izumo.shimane.jp



よすみちゃん

荒神谷博物館情報

企画展

巡覧!出雲平野の遺跡シリーズII

青木遺跡-弥生から続く人々の祈り-

11月19日(土)～平成29年2月27日(月)

東林木バイパス工事で見つかった遺跡で、最古の四隅突出型墳丘墓や最古の神像の出土、古代の神社遺構など弥生時代から祈りの場所であった「青木遺跡」に迫ります。



ホール展示 の、ような似顔絵展

10月21日(金)～11月27日(日)

出雲市在住の鐘築等さんによる似顔絵展。今が旬の有名人の似顔絵を切り絵で表現しました。特にオリンピックで活躍した選手の似顔絵は注目です。作りたての新作を含め約30点を展示します。



■ 定例講演会 第135回

11月19日(土) 13:30～15:00

演題：『出雲市青木遺跡を考える－弥生編－』

講師：今岡 一三氏(島根県埋蔵文化財調査センター)

資料代：300円 申込不要

■ ゼミ形式「風土記談義」～豊後国風土記～

11月20日(日) 10:00～12:00

講師：平野芳英・杉岡直子

受講料：300円 申込不要

最新情報はホームページ内のブログやFacebookをご覧ください。

荒神谷博物館

Archaeological Museum of Kojindani

開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで) 休館日 展示室のみ毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)

〒699-0503 斐川町神庭873-8

☎72-9044 FAX 72-7695

<http://www.kojindani.jp>

